

2019年7月11日

以下の要領により、教員の募集を行います。

当研究所は、原子炉を利用した実験及びこれに関連する研究を行うことを目的として設置され、共同利用・共同研究拠点として認定された研究所であり、原子力基礎工学研究部門、粒子線基礎物性研究部門、放射線生命科学研究部門、安全原子力システム研究センターおよび粒子線腫瘍学研究センターの3研究部門(17研究分野・1客員分野)、2研究センター(5研究分野)を構成し研究を推進しています。

今回の募集は、原子力基礎工学研究部門の研究炉安全管理工学研究分野教授として、先進的な原子力システム開発にかかる核データや原子炉物理に関する実験的研究の推進並びに関連する共同利用及び教育を実施するとともに、研究用原子炉 KUR の運転保守等の安全管理の統括及び原子炉施設の安全規制対応を主導する熱意と意欲もった人材を募るものです。

募 集 要 項

I. 募集人員等

職名及び人数	研究部門等	職務の内容	必要とされる要件等
教授 1 名	原子力基礎工学研究部門 (研究炉安全管理工学研究分野)	先進的な原子力システム開発にかかる核データや原子炉物理に関する実験的研究の推進、関連する共同利用及び教育の実施、研究用原子炉 KUR の運転保守等の安全管理の統括及び原子炉施設の安全規制対応を主導する。	研究用原子炉施設の安全管理及び安全規制対応に関する実務経験を有すること。

* 京都大学大学院工学研究科原子核工学専攻（協力講座）を担当の予定

II. 提出書類

1. 本人による直接応募の場合

- (1)履歴書（市販されている通常規格の用紙を使用のこと。）
- (2)研究歴の概要
- (3)研究業績リスト（査読付原著論文、査読付プロシーディングス論文、要旨のみ査読のプロシーディングス、総論・解説、著書、その他に分類し、日本語のものはその旨を明記すること。）
- (4)主要な論文 10 編以内の別刷（コピー可）（特に重要と思われる論文 5 編については各 6 部添付のこと。）
- (5)外部研究資金の獲得状況一覧（資金制度・研究費名、代表/分担の別、研究経費額（代表のみ）、期間、研究課題名を明記のこと。）
- (6)推薦状（自薦も可）
- (7)応募理由を記した書類（応募理由に加え、上記職務の内容における研究計画及び抱負を記載すること。また、研究用原子炉施設の安全管理及び安全規制対応に関する実務経験及び着任後の安全管理に関する構想については詳細に記述すること。）
- (8)その他（受賞歴、学会活動、特許取得、社会活動など。研究歴について照会可能な方複数名について氏名・連絡先を記載すること。）
- (9)提出書類（論文別刷りを除く）については電子データを収録した CD-ROM あるいは USB メモリも、あわせて提出すること。

2. 第三者による推薦の場合

(1)推薦状

推薦を受けた場合、人事選考委員会から被推薦者に対しその旨連絡し、必要書類を提出していただきます。

III. 募集締め切り

2019年10月11日（金）必着のこと。（午後5時まで受付）

IV. 男女共同参画

本学は男女共同参画を推進しており、業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む）の評価において同等と認められた場合には、女性の採用を優先します。

V. 提出先及び問い合わせ先

提出先：〒590-0494 大阪府泉南郡熊取町朝代西二丁目 京都大学複合原子力科学研究所

総務掛気付 人事選考委員会 TEL: (072) 451-2310

（「原子力基礎工学研究部門教授応募関係書類」と表記（朱書）し、郵送の場合は書留にすること。）

問い合わせ先：原子力基礎工学研究部門 教授 中島 健

TEL: (072) 451-2457 E-mail: nakajima*rri.kyoto-u.ac.jp（*を@に変えてください）

VI. 選考

複合原子力科学系会議における選考の上、採否が決定次第、本人宛に通知します。なお、選考の途中で必要に応じてヒアリングを行うことがありますのでご承知ください。適任者がいない場合には最終候補者を選考しないことがあります。

VII. 任用予定日及び勤務地

採用決定次第なるべく早い時期・大阪府泉南郡熊取町朝代西二丁目

VIII. 勤務形態

専門業務型裁量労働制（週38時間45分相当、1日7時間45分相当）

休日：土・日曜日、祝日、年末年始、創立記念日および夏季一斉休業日

IX. 任期

無し

X. 給与・手当等

本学支給基準に基づき支給

XI. 社会保険

文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入

XII. 試用期間

あり（6ヶ月）

XIII. その他

複合原子力科学研究所の研究組織と所属教員名、研究内容等については、研究所ホームページ（<http://www.rri.kyoto-u.ac.jp>）を参照してください。

採用後は、複合原子力科学系に所属し、複合原子力科学研究所において勤務する。